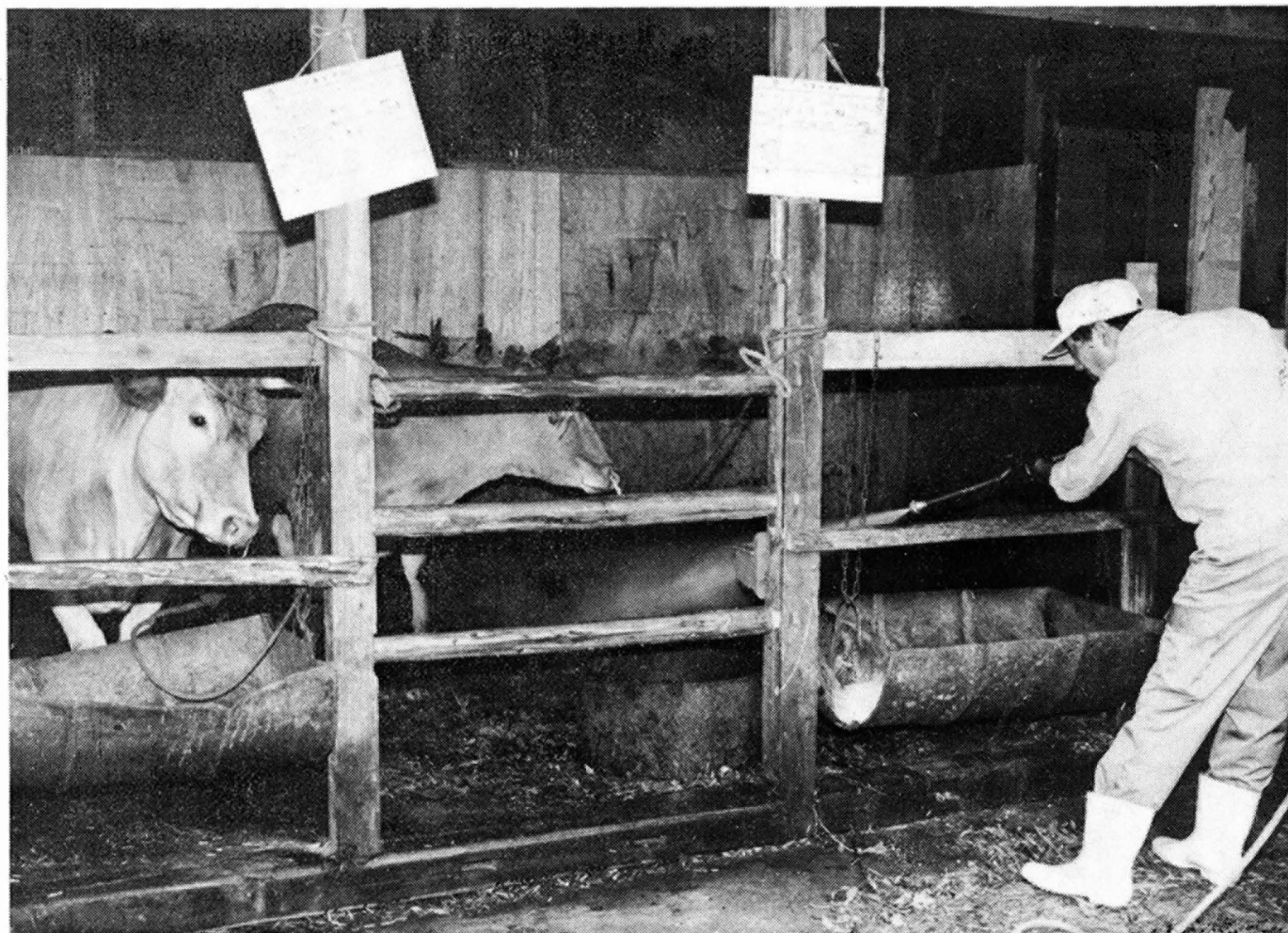


広報 五城目町

発行 五城目町役場 電話 01885 ② 2100 内
018-17
秋田県五城目町高崎字雀館下川原64の4
編集 文書広報課
印刷 湖東印刷所 電話 01885 ② 2430
毎月1日・15日発行 一部 35円



6月から9月まで毎月1回 町では農業共済組合の協力を得て畜舎の消毒を行っている

和牛導入農家に援助

利子を国と町が負担

農業の複合経営に和牛を導入

町では稲プラス和牛の複合経営を奨励しており、繁殖用和牛を導入する農家に対して、利子補給などの援助をしています。

昨年までの和牛導入頭数は昭和四十九年七頭、五十年三頭、五十一年二頭、五十三年二十頭、五十四年二十五頭、五十五年と五十六年はそれぞれ二十頭となっています。四十九年から五十六年までは農業近代化資金を利用、五十三年から五十六年までは、県あるいは国の家畜導入事業にのせて導入したものです。

五城目町は五十四年三月に肉用牛生産振興地域に指定されており、和牛飼育農家は現在五十戸。五十二年に繁殖和牛の飼育頭数は三十二頭でしたが、今では百九頭に増えました。子牛と肥育牛を含めると、百七十五頭となっています。

和牛導入の申込みは九月十日までに農協へ

五十七年度の繁殖和牛の導入は二十頭となっています。導入を希望する農家は九月十日まで農業協同組合に申し込んでください。

繁殖和牛を導入する場合、援助を受けることができる条件、導入方法、和牛の管理は次のとおりですが、その他の不明な点については役場農政課におたずねください。

援助を受ける条件

①稲作農家の複合経営として、繁殖和牛を長期的かつ増頭計画をもって飼育するもの（五年後におおむね七頭以上）。

②五城目町和牛組合に加入し、和牛飼育農家が連帯して本町の畜産振興に努めるもの。

和牛の導入方法

①導入を希望する農家は、家畜導入申請書および畜産経営計画書を農業協同組合長に提出しなければなりません。

②和牛は、役場、農業協同組合と連絡をとりながら、経済連の指定する家畜市場で購入します。

③導入した牛は秋田畜産開発公社が農家に五年間貸付（限度額三十三万円）、六年目に農家は元金を公社に返済します。その間の利子は国と町が支払います。

導入した和牛の管理

①元金返済までは本人の牛ではないので、その間の事故、病気などに対する牛の措置については、町および農協、農業共済組合に相談する必要があります。

②導入した牛は、家畜共済に加入しなければなりません。

地震・火災に備えて

— 九月六日総合防災訓練 —

防災体制の強化と

思想の高揚ねらう

五城目町と湖東消防連絡協議会では、九月六日、総合防災訓練を五城目町で行うことになった。

この訓練の目的は、五城目地域防災計画に基づき、地域住民の参加協力を得ながら地震、火災等を想定して、災害の予防、応急対策など総合的に行うもので、訓練を通じて防災体制の強化と地域のみなさんの防災に対する思想の高揚をはかるねらいを持っている。

マグニチュード

七・四を想定して

九月六日、災害の発生を次のとおり想定して訓練を行う。

一 秋田県内は、八月下旬以来晴天が続く、空気が極度に乾燥して火災発生の危険が増大している九月六日現在における五城目町の気象状況は、南西の風十五級、実効湿度五〇割で、火災警報を発令して警戒中である。

このような気象状況下において午前十時十分、男鹿沖二〇キロメートル、マグニチュード七・四の地震が発生、秋田地方気象台より震度七、続いて津波の警報も発令された。

このため本町でも住家の全半壊電力、電話、水道等の施設にかなりの被害が発生した。

第一次火災五高から

二午前十時十分、強い余震が連続して発生、五城目高等学校の建物

が危険となったと同時に、三階化学室で落下した薬品などが化学反応を起し第一次火災が発生した。これに対して、非常通信、避難救急搬送、火災防制の訓練を行う。

住民避難古川町

三 午前十時二十五分、古川町の住宅街から第二次火災が発生し、風下方向に延焼し始めた。延焼阻止線を設定して、住民避難、飛火消火、救急搬送などを行うが、これには、消防署、消防団のほか古川町内会の協力をあおぐ。この間訓練実施地域では、五城目警察署の協力で、警戒区域の設定をして、交通規制を行う。

消防転戦訓練

四 第二次火災は予定防衛線で鎮圧可能となったが午前十一時五十分中央交通五城目営業所待合室から第三次火災が発生し出動中の消防隊が転戦部署し、消火にあたる。ここでは、初期消火と乗客の避難誘導バスの避難などが主な訓練対象となる。

町内施設で実地訓練

このほか、避難誘導、重要物避難、飛火警戒などの場所としてはデパート長源、五城目郵便局、ト一屋などの協力を得て訓練を行い通信復旧には電報電話局、電力復旧には東北電力、LPガス火災、消火はLPガス保全協会から参加していただき、復旧訓練を行う。主な訓練種目と協力団体名は次のとおりである。

- ① 災害対策本部設置訓練
五城目町
- ② 現地指揮本部設置訓練
五城目町消防本部
- ③ 広報訓練
五城目町消防署
五城目町役場（文書広報課）
県警ヘリコプター隊
- ④ 通信訓練
各参加機関
森山アマチュア無線クラブ
- ⑤ 火災防制訓練・水幕放水訓練
消防機関
湖東地区消防署・湖東部消防団
五城目町消防署
- ⑥ 交通規制訓練
五城目警察署
五城目町交通指導隊
- ⑦ 避難訓練
五城目高等学校、参加町内会
五城目町火災予防組合
グリーンロイヤル丸富
ファミリーデパート長源
ト一屋、五城目郵便局
- ⑧ 秋田中央交通（株）五城目営業所
救急搬送訓練
五城目町消防署、湖東総合病院
役場職員（保健衛生課）
- ⑨ 炊き出し訓練
五城目町婦人会連絡協議会
役場女子職員
- ⑩ 油火災消火訓練
五城目町消防署
- ⑪ 通信復旧訓練
五城目町危険物安全協会
- ⑫ 五城目電報電話局
電力復旧訓練
東北電力五城目出張所
- ⑬ 水道復旧訓練
五城目町役場（水道課）
水道業者協会
- ⑭ 被害調査訓練
五城目町役場（住民課・税務課）
- ⑮ 物資輸送訓練
五城目町役場（建設課）
五城目町連合青年会
- ⑯ LPガス火災消火訓練
LPガス保安協会

森山営業所（農）スタート

— 合併以来の悲願実現 —

八月二日から営業開始

五城目町農業協同組合森山営業所（所長小浜良男）は、七月二十九日竣工式を挙げ、八月二日から営業を開始した。

この営業所は、岡本部落の中ほどにあり、建設面積八六・一二平方メートル、敷地面積一、三八〇、八三平方メートルとなっている。昭和四十一年町内五農協が合併以来、森山地区への浸透は悲願であっただけにこのたびの営業所スタートにあたっての意気込みは格別であった。

現在組合員六〇人

佐々木組合長は「私は就任以来森山地区にぜひとも農協の出先機関を実現したいと思ってきた。この地区で組合員の有資格者は二四〇人おり、平均耕作面積一・一ヘクタールである。

現在加入している組合員は六〇人だが、他町の組合員になっておられる方もたくさんいるので、この機会をとらえて組合員の確保に努めたい。今は営業所としてのスタートだが、預金額八億円以上になれば支所に昇格させたい。

農協活動の充実をはかるために理事の数を増員して、森山地区から理事一名を選出してもらって

洗濯物は 手早く干しましょう
しめったままでは
黄ばみの一因になります



森山地区営業所の竣工式風景

る。専任職員はベテラン二人配置した。サービス面では五城目支所の外務員四人と渉外員などをあたらせ、食品類は県内の農協では初めてともいわれる動くスーパー購車を巡回させる。営業所実現のために全面的に協力してくれた、森山地区のみなさんに不自由をかけたように配慮していきたい」と語ってくれた。

営業所設置の契機となったのは梅の里づくりで、農協と森山地区

の話し合いが急速に進み、実現の運びとなったものである。今後農協の開拓地として、総力をあげていこうとする姿勢がうかがわれた。森山地区営業所

TEL二一九〇九三



環境整備と保育姿勢評価

公開保育(大川)研究会

昭和五十六年度研究指定されてきた大川保育園(園長館岡克己)は、七月二十八日同保育園で南秋河辺の関係者六十人の参加で「公開保育研究会」が行われた。

研究主題は「創造性豊かな子どもを育てる指導の実践」として、活動で、のびのびと自分の意思を造形の面に表現できるように育てたい、とする願いをこめられた内容であった。

当日、りす組(五歳児)は「土粘土による町づくり」、うさぎ組(四歳児)は「描画」、ひよこ組



南秋河辺地区から関係者60人が加参

(三歳児)は「絵の具遊び」など取りあげ、一年余にわたる研究指導の成果のほどを公開した。

ダイナミックなふるりづくりす組の「町づくり」は、汚れが大きいとして敬遠されがちな土粘土を積極的に取りあげ、土との触れ合いを大切にしていた。子どもたちの町づくりはダイナミックで、山あり森あり、だ行する馬場目川と秋田峠トンネルもあった。

また町の真ん中には大きな池か湖があり、その中にクジラのようなメダカをはじめ、いろいろな魚類

が遊泳していた。
子どもたちのたおやかな手で懸命にわがふる里五城目の姿を造りあげていく様子はなんともほほえましくも、楽しい風景であった。

万国のカメ一堂に

うさぎ組が、題材を「かめ」にしていたことに興味を魅かれた。かめと遊んだことを絵にすることであったが、コンテパステル特有のやわらかい書き味を楽しみながら表現することに主眼をおいていた。できた作品は万国の「かめ」を一堂に集めたような感じで、中には新品種の発見を思わせる特異な「かめ」もいた。

参観者も感心

ひよこ組は、のびのびと絵の具遊びを楽しむことのネライをもっていた。手型押し、はんこ押し遊びなどいろいろあったが、その中から色を混用しない感覚を育てていくことに照準をあてていた。参観者も見事にその目的が達していることに感心していた。

自然と接する機会を多く

全体会で参観者と担当保育たちの質疑応答が小玉律子(五城目保育園)の司会で行われた。(主なもの)

質：川に接する機会をどのようにとらえているのか。

答：馬場目保育所と交流したときに川遊びをする時間を設けた。

この保育園では園外保育に力点を置き、自然環境、市日、町内の施設めぐり、町内保育所との交流をはかっている。

質：木を題材にした絵が何枚も描きだして描かれ、子どもの感動がそのまま伝わってきたが、場所は

どこを選定したのか。

答：馬場目地区の広徳寺境内にある大きな杉が題材である。

質：カメの絵をコットン紙に描かせたのはどのような理由からか。

答：この用紙にはおうとつがありカメの甲をうまく書くことのできない子どもでも表現できると思っていたからである。

質：土粘土を大量に入手できてうらやましいが、どこから求めたのか。

答：館岡園長が自分の山から採ってくれたおかげである。

心温まるよしの屋根

意見や感想を述べた十数人は異口同音に、園舎がすばらしい、広い玄関、高い天井、明るい部屋、それに砂場をよしで覆うなど心温まる思いやりが感じられる等々、保育環境の整備とそれに対応する職員の保育姿勢に賛辞がこめられた。保育指導に対する意見として自分たちの作品に対し全員で反省する時間を設ける必要があるのではないかなど述べられた。

最後の講師で大泉哲子(県児童福祉課長補佐)先生は「五城目町の子どもの保育に対する姿勢は常日ごろから高く評価している。このたびの公開研究もそうした基盤に培われ職員のチームワークでみごとに成功をおさめている」と述べた。

講演した佐藤先生は、数種類の道具を駆使し「子どもの創造性の育成」について熱弁をふるった。「当り前のことを、当り前に考えないことが、子どもたちにものを見直す力がつき、創造性に結びついていく」ことを力説し、講演を結んだ。

五城目草創り 革新と変遷

石井金之助 ⑬

保証責任五城目家具建具工業組合第一回通常総会開催

昭和十四年十二月十五日、第一回通常総会を開催し役員を選任した。理事長和田喜代吉、理事小森金次郎、同北島久蔵、同石井金之助、同高桑竜太郎、監事斎藤政太郎、同秋山与一郎。支那事変が拡大すると共に、組合員や従業員が統々召集を受けたので生産があらがず、加えて弾薬箱の価格が安いので組合員は敬遠し、期日通り弾薬箱ができなかった。納期に遅れるた

びごとに、和田理事長は連合会の滝田会長に詰責され、昭和十六年五月二十九日第三回組合通常総会で辞任した。よって理事北島久蔵が理事長となり、監事は任期満了であったので改選の結果、秋山与一郎、石井金次郎の二名が就任した。なお当日、国安仁三郎、永井久代治、本間泰治、高桑小太郎、石井勝蔵、永井正之助、原田鋼三郎、久保市鉄之助、谷地林蔵、永井秀雄は脱退した。

保証責任五城目家具建具工業組合臨時総会開催

昭和十六年八月十六日臨時総会を開き、北島理事長は共同作業場へ木工機械設置の件を上程した。予算金一万二千元、補助見込(商工省)五千五百円、自己資金五百円、借入金(中央金

庫)六千元、以上万場一致で設備することに決議した。

昭和十六年十一月七日臨時総会を開催し、理事長北島久蔵、理事小森金次郎、監事石井金次郎辞任につき改選の結果、理事長に高桑竜太郎、理事に藤田英吉、同石井金次郎、監事に原田一就任す。

また、木工機械購入の件は理事長高桑竜太郎と理事石井金之助に依任した。

その後、兩名は上京し、東京市の共栄商会その他から丸鋸(のこ)機、手押鉋(カンナ)機、自動鉋機、昇降盤、穴掘機、研磨機各一台ずつ、ならびに付属品共で金四千七百五十四円六十九銭で購入した。

保証責任五城目家具建具工業組合第四回通常総会開催

昭和十七年五月三十日第四回通常総会を開き、長谷川小四郎、米田力之助、二方健治、谷地林蔵、伊藤経佐之助、菅原鉄之助、加藤平太郎、斎藤長吉、永井久代治、渡辺謙治以上十名新加入承認した。新役員、理事長和田喜代吉、理事秋山与一郎、同藤田英吉、同長谷川小四郎、同高桑竜太郎。

保証責任五城目家具建具工業組合臨時総会開催

昭和十七年十一月十四日、臨時総会を開催し、左のとおり議決した。

一、秋田県統制工業木工工業組合に当組合も加入すること。

代表者二名は和田喜代吉、長谷川小四郎とし、出資口数二口。一口、五百円半額払込にし、県統制工業木工工業組合より軍需資材の配給を受け、県の組合を経由して弾薬箱を軍部に納める事。

——東北観光60景——

森山公園21位にランク

森山公園が「はがきで選ぶ東北観光60景」で二十一位にランクされました。

五城目町観光協会では、東北郵政局主催の「はがきで選ぶ東北観光60景」に、五城目町の森山公園を応募するように、町内のみなさんにご協力をお願いしていました。森山公園は、東北六県の数多くの有名地が競う中、二万二千七百十票獲得し、二十一位と上位の成績で当選しました。応募総数は二百一万一千八百九十四通。秋田県内では六位で、新秋田観光30景の六位と同順位です。

同観光協会では、町内のみなさんから、たくさんのご寄付と熱意あるご協力をいただき感謝しています。

東北観光60景の順位は次のとおりです。

- 1 男鹿半島 (秋田県)
- 2 十和田湖 (秋田・青森県)
- 3 古牧温泉祭魚洞 (青森県)
- 4 長井あやめ公園 (山形県)
- 5 下北半島 (青森県)
- 6 田沢湖 (秋田県)
- 7 小安峡大噴湯 (秋田県)
- 8 あぶくま洞と入水しょう乳洞 (福島県)
- 9 母畑湖と温泉のある町石川 (福島県)
- 10 いわき七浜と湯本温泉郷 (福島県)
- 11 天童温泉 (山形県)
- 12 飯坂温泉 (福島県)
- 13 石倉山公園・森岳温泉 (秋田県)
- 14 釜石大観音 (岩手県)
- 15 松島、奥松島 (宮城県)

- 16 げい鼻溪 (岩手県)
- 17 弘前公園 (青森県)
- 18 きみまち坂公園 (秋田県)
- 19 安比高原と滝不動 (岩手県)
- 20 花巻温泉 (岩手県)
- 21 森山公園 (秋田県)
- 22 霊山 (福島県)
- 23 猪苗代湖と磐梯山 (福島県)
- 24 蔵美溪 (岩手県)
- 25 大滝温泉 (秋田県)
- 26 山形蔵王 (山形県)
- 27 八森岩館海岸 (秋田県)
- 28 久慈海岸 (岩手県)
- 29 南陽市赤湯温泉 (山形県)
- 30 十二湖 (青森県)
- 31 飛鳥 (山形県)
- 32 増田真人公園 (秋田県)
- 33 浄土ヶ浜 (岩手県)
- 34 南湖公園 (福島県)
- 35 奥久慈・山本不動溪流 (福島県)
- 36 田老三老岩 (岩手県)
- 37 島海高原 (秋田県)
- 38 上山温泉郷 (山形県)
- 39 湯田湯泉郷 (岩手県)
- 40 月山 (山形県)
- 41 善宝寺 (山形県)
- 42 温海温泉 (山形県)
- 43 高田松原と田半島 (岩手県)
- 44 小砂川海岸 (秋田県)
- 45 川西グリーンドーム (山形県)
- 46 小さな城下町三春 (福島県)
- 47 島海山 (山形・秋田県)
- 48 松川浦 (福島県)
- 49 八甲田酸ヶ湯 (青森県)
- 50 朝日連峰 (山形県)
- 51 上杉の城下町米沢 (山形県)
- 52 碓ヶ関温泉郷 (青森県)
- 53 金華山 (宮城県)
- 54 胡四王山と賢治記念館 (岩手県)
- 55 北山崎 (岩手県)
- 56 船岡城址と一目千本桜 (宮城県)
- 57 磐梯高原と大塩磐梯温泉 (福島県)
- 58 鹿角市 (秋田県)

- 59 村山東沢バラ公園 (山形県)
- 60 名久井岳自然公園 (青森県)

東北地区公民館大会

記念講演は参加自由

第二十八回東北地区公民館大会兼第三十二回秋田県公民館大会が九月二日、三日、広域体育館を主会場に開かれます。

これは、公民館が人々の多様化する学習要求にこたえて、生涯の各時期と生活態様に対応する学習機会を整備するために、その課題と具体的方向を深め、学習社会における公民館の振興方策について研究協議するもの。当日は県内はもとより、東北各地から関係者約千三百人が参加する予定です。

開会式は二日午後零時半から広域体育館で行われ、引き続き午後一時半から記念講演があります。開会式と記念講演には、町内のみなさんも自由に参加できます。

記念講演は講師に評論家の樋口恵子氏を招いて、「親の期待と子の心」と題して約一時間半行われます。記念講演に参加を希望する一般の方は、公民館(☎②4411)に電話で大会前日までに連絡してください。公民館大会の日程は次のとおりです。

【二日】

受付 午前十一時半～

開会・オリエンテーション 午後零時半～

記念講演 午後一時半～

アトラクション 午後三時～

分科会 午後四時～

【三日】

全体会 午前九時～

大会宣言・閉会 午前十時半～

カメラリポート

第三分団の五連覇なる

五城目町消防訓練大会

五城目町消防訓練大会は、七月二十五日、雀館運動公園広場で行われ、小型ポンプ操法競技で第三分団が優勝し、この競技の五連覇を達成しました。

この大会は、消防技術の向上と志気の高揚を目的として、毎年夏に行われています。当日は町内の十三の分団から約三百人の消防団員が参加、午前中は規律訓練講習会、午後からは各分団対抗の小型ポンプ操法競技が行われました。

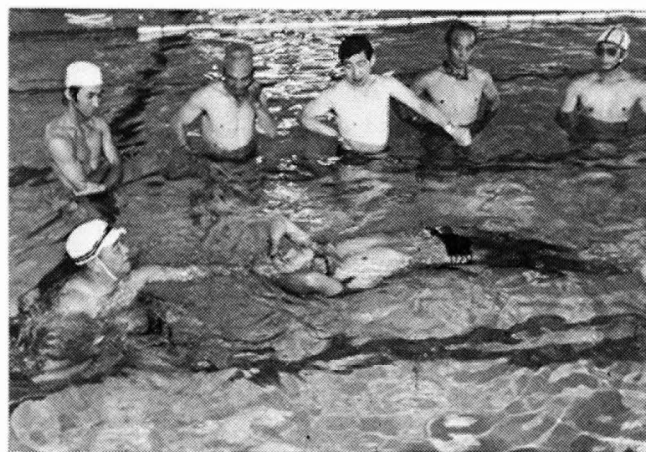
小型ポンプ操法競技の結果は次のとおりです。

優勝 第三分団(馬川)

準優勝 第十一分団(湯ノ又・小倉)

三位 第十分団(黒土・浅見内)

優勝した第三分団は、八月十八日、男鹿市で開催される男鹿南秋支部消防操法訓練大会に出場します。



髪をつかんで救助する方法について説明を聞く

水難救助の方法を学ぶ

水上安全法講習会

七月十八日午前十時から午後四時まで、屋内温水プールで水上安全法講習会が開かれました。

この講習会は、五城目町水泳協会が一般の人たちにも水難救助の知識をマスターしてもらおうと、日赤秋田支部から講師を招いて行ったもので、受講は無料。参加者は十一人でしたが、八郎潟町や井川町など町外の人も参加していました。

講習は温水プールを半分使って行われ、三人の講師が水中での基本動作、泳ぎ方、おぼれた人を救助する方法などについて説明しました。受講生は泳ぎに自信のある人ばかりでしたが、水難救助については初めての人が多く、ペアを組んで互いに水難者になって熱心に練習していました。



スピードのある動作で優勝した第三分団

△ご存じですか△

旅券(パスポート)に

代理申請OK

1 7月23日から

旅券の発給を受けるには、これまで申請と交付の二回、本人が県庁へ出ていました。

今回、旅券法が改正され、七月二十三日から旅券の発給申請に限り、代理者が手続きをすることができるようになりました。なお、旅券の交付は今までどおり申請本人の出頭が必要です。

・代理者の範囲
申請者の配偶者または二親等内の親族。
・提出書類
申請者出頭免除申出書一部(県民ホールまたは海外旅行代理店にあります)と、申請者との戸籍上の関係を証明できる戸籍謄(抄)本または住民票一部(提出が必要)。
このほか、代理者の身元を確認する書類として運転免許証が健康保険証などを持参してください。申請および添付書類は今までど

おりです。

・身元確認書類の拡大

旅券の申請にあたって、身元を確認する書類として、運転免許証、健康保険証、国民年金手帳などの現行の書類に、新たに、日本国旅券、海技免状、猟銃・空気銃所持許可証、戦傷病者手帳、宅地建物取引主任者証、電気工事士免状および無線従事者免許証が加えられ、銃砲所持許可証は廃止されました。

・照会先

以上の不明な点は、県民生活課海外渡航班(電話0188-6011199)へお問合わせください。

水道課から

水道料と集金

▽検針と料金

一般家庭の検針は四月、八月、十二月(四カ月ごと)の年三回行っており、料金は毎月集金しています。超過料金は、次の検針までの四カ月間に平等に分割して納めることになっています。

・一般家庭 一カ月

基本料金 10立方尺 千三百円
超過料金 1立方尺 百三十円

▽集金

毎月の集金は、次の方々に委託しています。集金区域は集金人の都合で変更することもあります。

【一】 集金区域
数字 電話番号

▽工藤 三郎(館町) ②3483
【大川地区、広ヶ野、希望ヶ丘、新里町、田町、上田町、今町、

築地町、昭辰町、雀館

▽伊藤 キミ(畑町) ②2690

【今町、御蔵町、仲町、米沢町、築地町、畑町】

▽嶋崎 アユ(館町) ②4975

【新町、一番町、新畑町、東磯の目町、西磯の目町、矢場崎、館町、上樋口、岩城町】

▽谷地三知子(紀久栄町)

②3059

【小池町、川原町、古川町、紀久栄町、長町、中川原、樋口、馬川地区】

▽原田賢治郎(富田) ④2470

【山内、富田】

【岡本】

▽小玉 則子(岡本) ②4472

市内局番が変わります

九月八日午後二時から
九月八日午後二時から、五城目



町、秋田市、八郎潟町、井川町、飯田川町、昭和町、天王町、河辺町、雄和町、協和町一市九町の市外局番が0188になります。ですから、これらの地域内では市外局番をわざわざ電話がかけられるようになります。

通話はすべて市内局番二ケタ、加入者番号四ケタとなりますので五城目の2局、3局、4局の市内局番はそれぞれ52局、53局、54局に変更されます。

また、八郎潟局には75局の市内局番が新設されます。四ケタの加入者番号は変わりません。

非行の態様 (3)

暴走族

車を欲しがる―単独ドライバー―
集団走行―非行―警察……。これが暴走族のパターンで約八割が少年です。

暴走族は、道路でふくらみ運転をしたり、信号無視や他の車をかわらかったりして、道路の安全を妨害しているばかりでなく、普段でも非行集団となつて、強盗、婦女暴行や集団間の対立抗争などをしてる集団です。

▽暴走族の実態

警察では、は握っている(昭和五十五年末現在)暴走族は、全国で七百五十四グループ、約三万九千人います。



赤倉山荘で行われた講演(右が講師の畠山氏)

好評だった観光研修会

観光関係者50人が参加

町では七月二十八日、町内の観光関係の企業経営者を対象に観光研修会を開きました。
この研修会は、町の観光資源を観光関係者に紹介して、旅行者の受入れ体制を強化しようというもので、参加者は旅館、飲食、食堂、交通機関などの経営者約五十人で「たいへん参考になりました」と好評でした。
午前中、町内めぐりが行われ、参加者たちは森山やスキー場、杉沢入仙峡園地などを見学しました。午後からは赤倉山荘で秋田パークホテル総支配人の畠山樹之氏による講演が行われました。
畠山氏は五城目町の出身で「これからの観光開発とサービスについて」と題した講演は五城目町を例にしており、身近かで具体的な内容でした。

こんな非行には
こんなことを

暴走族の年齢構成は十七歳が最も多く、次いで十八歳、十九歳となっています。学職別では有職少年が約五割を占め、高校生三割、無職少年一割となっています。刑法犯少年として昭和五十五年中に検挙補導された暴走族少年は

▽暴走族追放のために

・地域ぐるみで「暴走しない、させない、見に行かない」の「三不主義」を徹底する。
・駐車場、公園、空地など暴走族が集まる場所を与えない。
・暴走族の誘いには乗らないようにさせる。
・少年に不必要なオートバイや車を買い与えるより、健全なスポーツを奨励する。
・暴走行為の車を見たらすぐ一〇番する。

ねんきん通信

20歳・成人・国民年金

成人を迎えられたみなさんおめでとう。二十歳になると、成人として多くの権利と義務が生まれます。国民年金に加入するのもその一つです。

国民年金は、農業や漁業、商業、サービス業などの自営業者とその家族、さらにサラリーマンであっても、厚生年金などに加入していない職場に勤めている人とその家族のために国が行っているものです。現在、二千七百万人が加入し、六百万人近くが年金を受けており、わが国では一番大きな年金制度です。

国民年金に加入して、きちんと保険料を納めれば、病気やケガで障害者になったり、夫に死なれて母子家庭になったとき、障害年金や母子年金で保障されます。職場が変わればはかの年金に連動して年金が支給され、掛けた保険料は無駄になりません。

年金制度は、働く若い世代が老年の世代を支えてもらうという相互扶助です。年金制度を守っていくための基本は、みなさんのご理解による加入と納付です。

最低二十五年の保険料を納めると六十五歳から老齢年金が受けられます。老後のしつかりした生活設計をきずくために、二十歳になった人は、国民年金加入の手続きをしてください。



福祉医療費の受給

母子・父子家庭の対象範囲

福祉医療費を受給できる母子家庭および父子家庭の十八歳未満の児童とは、次に掲げる家庭の児童をいいます。

▽母子家庭

現に、十八歳未満の児童を養育している配偶者のない女子で、次のいずれかに該当するもの。

- ① 配偶者（婚姻の届出をしていないが事実上婚姻関係と同様の事情にある者を含む。以下同じ。）と死別した女子であって、現に婚姻（事実婚を含む。以下同じ。）をしていないもの。
- ② 離婚した女子であって、現に婚姻をしていないもの。

③ 配偶者の生死が一年以上明らかでない女子。

④ 配偶者から一年以上遺棄されている女子。

⑤ 配偶者が海外にあるため、一年以上その扶養を受けることができない女子。

⑥ 配偶者が次の各号に定める程度の廃疾の状態にある女子。

(イ) 両眼の視力の和が〇、〇四以下のももの。

(ロ) 両耳の聴力損失が九〇デシベル以上のもの。

(ハ) 両上肢の機能に著しい障害を有する者。

(ニ) 両上肢のすべての指を欠くもの。

(ホ) 両上肢のすべての指の機能に著しい障害を有するもの。

(ヘ) 両下肢の機能に著しい障害を有するもの。

(ト) 両下肢を足関節以上で欠くもの。

(チ) 体幹の機能に著しい障害を有することができない程度または立ち上ることができない程度の障害を有するもの。

(リ) 前各号に掲げるもののほか、身体機能に、労働することを不能ならしめ、かつ、常時の介護を必要とする程度の障害を有するもの。

(ル) 傷病がなおらないで、長期にわたる高度の安静と常時の監視または介護を必要とする程度の障害を有するものである。

(レ) 傷病の原因となった傷病につき初めて医師の診療を受けた日から起算して一年六カ月を経過しているもの。

⑦ 配偶者が法令により一年以上にわたって拘禁されているため、その扶養を受けることができない女子。

⑧ 婚姻によらないで母となった女子で、現に婚姻をしていないもの。

▽父子家庭

現に、十八歳未満の児童を養育している配偶者のない男子で、次のいずれかに該当するもの。

(イ) 配偶者（婚姻の届出をしていないが事実上婚姻関係と同様の事情にある者を含む。以下同じ。）をしていないもの。

(ロ) 離婚した男子であって、現に婚姻をしていないもの。

(ハ) 配偶者の生死が一年以上明らかでない男子。

(ニ) 配偶者から一年以上遺棄されている男子。

(ヘ) 配偶者が一、母子家庭⑥の各号

五城目町へようこそ

▽七月一日、八日、十五日
カワイ体育教室（八人）
水泳練習：温水プール

▽七月五日
琴丘勝平納税組合（十四人）
会議：赤倉山荘

▽七月十一日
秋田県信用金庫卓球大会（約百人）
会場：広域体育館

▽七月十九日
湖東地区幼稚園PTA研究集会（約八十人）
会場：町民センター

▽七月二十日
旅の手帖社編集記者（一人）
朝市取材

▽七月二十二日

秋田市農協婦人部若妻会（百四十九人）
会食：赤倉山荘
▽七月二十四日
県ポートクラブ（本荘高校二十六人）
宿泊：赤倉山荘

▽七月二十五日
八郎瀧町一日市婦人会（十七人）
会議：赤倉山荘

▽七月二十七日、二十八日
秋田大学鉱山学部
夏期ゼミナール（八人）
宿泊研究：町民センター

▽七月二十八日
公開保育研究会（六十人）
会場：大川保育園

▽七月二十九
フタバヤテニススクール（約五十人）
会場：運動公園テニスコート



雀館運動公園のテニスコートで行われたテニススクール

に定める状態にある男子。

(イ) 配偶者が法令により一年以上にわたって拘禁されている男子。

(ロ) 婚姻によらないで父となった男子で、現に婚姻によらないで父

となった男子で、現に婚姻していないもの。

以上の生活保護世帯でないものが受給資格が得られます。

歌会始の詠進歌を公募

宮内庁では、九月一日から昭和五十八年歌会始の詠進歌を公募します。お題および詠進要領は次のとおりです。

疑問の点は、宮内庁式部職あてに、住所、氏名を書き、返信用切手をはった封筒を添えて、九月末日までに問合せてください。

▽昭和五十八年歌会始のお題「鳥」

▽詠進要領

・詠進歌は自作の歌で一人一首未

発表のものに限る

・用紙は半紙(習字用の半紙)とし、毛筆で自書のこと
・代筆の場合は理由を書いた別紙を添えること

▽詠進の期間

九月一日～十月十二日

(郵送の場合は十月十二日の消印まで有効)

▽あて先

〒一〇〇 東京都千代田区千代田一番一号

宮内庁

(封筒に「詠進歌」と書き添えること。詠進歌は小さく折ってもよい)

スポーツコーナー



△町内対抗総合体育大会▽

ソフトボール優勝 西野

・7月5日～19日

雀館運動公園 広場
五城目小学校・五城目第一
中学校・五城目高等学校グ
ラウンド

▽一回戦

八蓬上畑黒一新一浅仲広	内高崎町土番里見内ケ	田台崎町土番里見内ケ	52011836108103	0121258701
下山小岡新杉築樋今町	崎倉本一畑地口町村	崎倉本一畑地口町村	9121258701	21258701

▽二回戦

中富湯中岩田八上畑黒浅仲	村田又原野町田崎内見内ケ	村田又原野町田崎内見内ケ	9677571181095	122001122102
寺上山米浦脇石新蓬台一廣	庭内沢横乙崎内御蔵下里ケ	庭内沢横乙崎内御蔵下里ケ	9121258701	21258701

▽準々決勝

西中岩畑	野村野町	51548	1233
湯ノ又野	887	117	46
中川	887	117	46
湯ノ又野	887	117	46
中川	887	117	46

▽三位決定戦

西中岩畑	野村野町	51548	1233
湯ノ又野	887	117	46
中川	887	117	46
湯ノ又野	887	117	46
中川	887	117	46

川柳すずむし吟社

「伝える」

伝来の職人芸を子に継がず
母と子の情を伝える子守唄
ライバルへ闘志伝える握手する
伝書鳩ようやく間に合う救急車
言い伝え守り続ける母の背
伝えたくない醜聞を風運び
よく喋る女持ってる伝書鳩
断りの文字がきれいな伝言板
吉報の音が音符の電話口

加藤 円心	渡辺 銀雨	渡辺 松風	佐藤 一声	荒川 紫陽花	荒川 祥一郎	島山 雨城	柴田 銀河
-------	-------	-------	-------	--------	--------	-------	-------

婦人会川柳クラブ

「花と女」

造花の朱抱いて女は夜を這う
花愛す女の小指揺れている
農機音ひびく女の花盛り
野花摘む女に遠い花言葉
花好きの女ためらう花鉢
一輪だけ咲いた牡丹の女王花
手向け花抱いて愛いのほつれ髪
一枝を添えて女の座が和み
迷いからさめて女の花鉢
花束を捧げて嫁となるいくさ
過去捨てて生きる女の花鉢
月見草女の過去に触れたがり

小林みどり	松田ウタ子	藤原 文	平川みつえ	佐々木敏子	佐藤 ミネ	福島 ミツ	八木下みぎ	草皆 チェ	鍋谷 福枝	佐藤 貞	渡辺 銀雨
-------	-------	------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	------	-------

広報文芸

俳句会 六月号

走り梅雨ぬるる土工の厚い肩
風薫る声かけ撫でて牛のせり
花辛夷四、五戸は今も残り住む
郭公や湯田はでっかい空沈め
棟上げの幣ぬらしたる喜雨の中
遠閑古黄水の級友の声かとも
放牧の牛の叫びや五月晴
病む空や手のひらに五月雨受けて見る
カラフルな園児の服や青田道
空爆急空に鉄骨組まれゆく
放牧の牛の乳房や夏に入る
緑陰に地蔵休まる村境
歩く事限界のあり花菖蒲
畦をゆく女美し花あやめ
新緑の地をにりゆく汽車の旅
結納の品々揃い夏来る
夏座布団僧に供へたる仏間かな
汗引いて再び立てり句碑の前
鹿嶋の山に立振る夏帽子
遺句集に人入るごとし梅雨晴れて
夕暮ぐんぐん広む青田絵図

川柳すずむし 七月号

越後 一蝶

汗積んだ父の軌道が埋めてくる
敗戦を伝える武器のない双掌
怨念は風が伝える無縁塚

子空へ母のアンテナ遠すぎる
銀河向く方に故郷の母が老い
子をほめて叱って歩巾子に子わせ
子が住めば他人の風も温む街
草笛を吹く少年につづく海
雨の日の家の中もちや箱と化す
武器持たぬ妻は無口の旗を立て
石蹴った女の傷の真二つ
合掌の十指に告ぐること幾つ
大家族今日も誰かが我慢する
調子の苦しみもないプロフィール
調子の妻に黙草などはない
負け犬がくぐる今宵の縄のれん
泣き上戸笑い上戸も同じ酒
罪のない虫をおさえる指の先
だまし舟笑顔と涙は釣りになる
核心に触れれば涙は壱となる
親風を吹いても素通りするばかり
理想とはあまりに遠い路地に住み
冗談の中から針が飛んでくる
七夕の絵に見る子の知恵子の世界
手の中でけしき語る過去の旅
古日記が生きさまを振り返り
目を描けばけしき明るい視野を持つ
山門をくぐれば偽善の貌となる

鍋谷 福枝
柴 みつ
渡部 光人
細田 陽炎
松田ウタ子
佐藤 貞
一関 北柳
草皆 チェ
藤原 文
納谷 喜代
佐藤 江
渡部 姚子
福島 ミツ
佐々木敏子
加藤 円心
八木下みぎ
小林みどり
本庄 湖水
坂谷 竹林
伊藤 花峰
渡辺 松風
今野 一城
荒川 紫陽花
渡辺 寒坊
渡辺 銀雨

8月27日 全町小学校水泳大会



お知らせ

婦人病(子宮がん)検診

町では次の地区で婦人病(子宮がん)の検診を行います。受診料は八百五十円(農協婦人部、若妻部員は六百五十円)です。

【馬場目地区】

・八月二十四日 午後一時～二時
馬場目児童館前

【窓地・杉沢地区】

・八月二十五日午後一時～二時半

杉沢部落公民館前

【内川地区】

八月二十六日

午後一時～一時半

湯ノ又部落公民館前

午後二時～二時半

浅見内部落公民館前

【富津内地区】

八月二十七日

午後一時～一時半

富津内落合公民館前

午後二時～二時半

富津内児童館前

くすりとくらしの教室

保健所

保健所では管内の各団体などから申込みをとり「くすりとくらしの教室」を開きます。

この教室では、薬に関する知識を一般の人にわかりやすく説明す

旧町内盆踊り大会

五城目青年会では、旧町内盆踊り大会を次の内容で行います。

▽日 時 八月二十一日(土)

午後七時半～十時

▽場所 下夕町通り

▽種 目

一般個人、一般団体町内対抗

神明前

町営住宅の入居者募集

申込みは八月三十一日まで

町では、町営住宅に一戸あけ渡し家屋がでたので次の内容で入居者を募集しています。

申込み用紙の請求、募集内容の問い合わせは役場建設課(電話2100)へお願いします。

▽住宅の場所 神明前

▽家 賃 月額 一万五千円

▽募集期間

八月十六日～三十一日

▽入居予定 九月五日



善意銀行
預託者行

・七月十四日

二万円 下山内 小林 友司

(亡父万太郎様の香典返しとして)

・七月二十日

三万円 帝釈寺 宮川 謙一

(亡父日出男様の香典返しとして)

・七月二十六日

一万円 今町 原田 仲子

(亡母スエ様の香典返しとして)

町の人口と世帯

8月1日現在

人	口	16,170人 (-20)
	(男)	7,763 (-14)
	(女)	8,407 (-6)
世	帯	3,966世帯(0)

※()内は前月との比較

町の行事予定

8月16日～31日

() 担当課・委員会

19日

1歳6カ月児検診

午後1時 広域体育館

(保健衛生課)

20日

乳児健康相談：8月、2月生れ対象

午前10時 広域体育館

(保健衛生課)

22日

町内対抗水泳大会(社会教育課)

午前10時 温水プール

町内対抗相撲大会(社会教育課)

午後1時 相撲場

24日～27日

婦人病集団検診(保健衛生課)

午後1時 馬場目、内川、富津内

25日

戦没者追悼式

午後1時半 町民センター

母親学級：妊婦教室

(保健衛生課)

25日～31日

午後1時半 町民センター

転作飼料作物現地確認

(農業委員会)

27日

全町小学校水泳大会

(学校教育課)

31日

乳児検診：5月、11月生れ対象

(保健衛生課)

真坂・五城目線道路整備促進期

成同盟会総会

午後3時 町民センター